



Try! up!

Vol. 32 [2018年7月20日発行]

2年生の臨地実習 病院等見学実習前の『面接授業』が行われました



2年生を迎えた皆さんは、4～5月に6領域(成人、老年、小児、母性、在宅、看護の統合)の紙上事例演習を提出し、6月には面接授業に臨みました。この授業は、7月から始まった「病院等見学実習」に向けての学習になります。



通信制である本校の臨地実習は、准看護師としての7年以上の就業経験が考慮され、「紙上事例演習」「病院等見学実習」「面接授業」をもって代えることができます。この6月の面接授業では、1年生の間に本校や放送大学の通信授業で学習した各看護学(論)の知識と、紙上事例演習で学習した看護の思考過程を合わせ、臨床現場での看護実践が根拠をもって理解できるように学習します。



本校の専任教員を中心とした講義・演習と、臨床現場で専門的に活躍されている講師による講義は、学生の既習知識を確実にし、理解を深めるとともに、新たな知識によって看護の視野が広がっていました。授業日数は6領域で計6日間。3日ずつ続く授業に疲労感も出ていた学生たちですが、見学実習に向けての意欲と決意が授業後の笑顔に表われていました。

また、授業の中では、それぞれの実習オリエンテーションも行われました。今回の面接授業を終えて、6領域の見学実習にそれぞれどんな目標を描けたでしょうか。7～9月の間、各施設において看護の実際を見学し、さらに多くの学びを吸収した皆さんと実習後の面接授業で会えることを楽しみにしています。

平成30年度『学習支援』を各地で開催しました

今年度の「学習支援」は、主に1年生を対象とし、入学後に生じている学習への不安が解消されるよう6月の火曜日(10時～15時)に各地で開催。1年生の皆さんが少しでも早く学習方法をつかみ、自宅での学習が進められるよう、地域ごとに担当教員がサポートしました。

会場は、本校の他、函館市、青森市、八戸市、秋田市、大館市、盛岡市、山形市、酒田市、福島市、東京都(東北福祉大学サテライト)でも行い、1年生全体の6割にあたる117名が参加してくれました。

学習支援の内容は、基礎看護学の紙上事例演習、通信授業(レポート課題)に関するものが多く、教員からのアドバイスやグループ学習によって解決できていました。その他には、お互いの学習方法を情報交換し合ったり、国家試験にむけての学習方法を話し合ったり、個別に教員と面談し相談に応じてもらう学生もおり、それぞれに自分の学習課題の解決に向けて有意義な時間を過ごせていました。

本校では、地域ごとに担当教員をおき、卒業まで継続的に学習支援を行っています。学生にとっても担当教員が自分の住む地域に来てくれること、また、同じ地域の仲間と顔を合わせ話すことで安心感と入学時の決意を新たにでき、学習意欲につながっているようです。





問題

老年期の心理的社会的葛藤を「統合」対「絶望」と表現した人物はどれか。

- ① ペック、R.C.
- ② バトラー、R.N.
- ③ エリクソン、E.H.
- ④ ハヴィガースト、R.J.

対する適応」「高齢の仲間と親しい関係の確立」「社会的役割の柔軟な受け入れ」「満足のいく住宅の確保」の6つを発達課題としています。エリクソンは、「自我の統合(肯定的感覚)対絶望(否定的感覚)」を挙げています。バトラーという名前はあまり聞いたことがないかもしれませんが、「回想法」という心理療法を提唱したのがこの精神科医です。

第107回看護師国家試験の午前問題です。

老年期の発達課題については多くの心理学者らが考えを提唱しています。ペックは「自我の分化」「身体性の超越」「死の超越」の3つを、ハヴィガーストは「体力と健康の衰退への適応」「退職と収入の減少への適応」「配偶者の死に

「自我の統合」についてのエリクソンの言葉は難解ですが、やさしい言葉で表現すると《良いことも悪いこともすべてひっくるめて自分自身の人生を振り返ったときに、「納得のいく人生だった」と受け入れること》だと言えます。この受容過程があることによって、たとえ絶望する出来事があったとしても、最終的に死を受け入れる段階にも大きな影響を及ぼすのです。

私が最近読んだ『人はいくつになっても、美しい』というエッセイ本の著者であるダフネ・セルフは、夫の死後70歳でモデルに復帰し、現在も90歳で現役モデルをしているそうです。その彼女の言葉がとても印象的です。「シワもシミも老いもひっくるめて、この世に私はたった一人」「老いはみんなに訪れるけれど、成長は望む人だけにしか訪れない。つまりどう成長していくかはその人次第」。こんな風に歳を重ねたいと唸りました。

問題の解答は… ③ エリクソン、E.H.

学生通信

向き合った看護をするために

2年生 古川 悦子 さん (福島県・30代・病院勤務)



看護の世界へ飛び込んだきっかけは、私が高校生の頃、病気を患い入院した先での看護師との出会いでした。当時、とても不安だった私に寄り添い、身体のことだけでなく、私の今後の人生についても一緒に考え、精神的に支えてくれました。そんな看護師の姿に憧れを抱き、『私も人の人生に向き合った看護がしたい…』と思うように。この思いが原動力となりました。

しかし、准看護師として忙しい毎日に追われるうちに、いつしか“効率的に”事務的に仕事をこなすように。それではいけないと感じながらも、どうしたら良いか分からず悩んでいると、本校の卒業生である職場の先輩に、看護学校への進学を勧められました。生活が変わることへの不安

もありましたが、看護師になることで、自分の目指している看護に少しでも近づけるのなら頑張ってみようと思い、入学を決意しました。

こうして歩み始めた看護師への道。学生生活も2年目となり、国家試験合格に向けて、カルテに知らない単語を見つけたら必ず調べたりと、常に学ぶ意識をもって仕事をしています。以前は指示のまま行っていたことも、今は「なぜこの処置をしているのか」「この人にとってどういうことが大切なのか」など、一つひとつ丁寧に根拠を考え、振り返りをする様になり、自分自身に変化を感じています。家事・仕事と勉強の両立、限られた時間で課題を行い提出する日々に、大変だと感じる時もあります。しかし、課題の中で『個性』について考察することも多く、目指している看護と「学び」が繋がっていると実感できるからこそ頑張ることができています。

住まいは福島ですが、列車など交通の便も良く、家族や職場の協力を得ながら本校に無理なく通えています。支えてくれている周囲の期待に応えるためにも、看護師国家試験合格にむけて頑張りたいと思います。

国家試験対策

虎の巻

其の三十二

根拠から
しっかり理解する

国家試験対策担当
倉林 恵子 先生

卒業時のアンケートに書かれた先輩の言葉の抜粋です。「なぜこうするのかと根拠を考えて行うようになった」「学ぶことで根拠が分かり自分のこれまでの経験を振り返ることができた」など、『根拠』という言葉が多く出ていました。また、「知識が身につけてきたことで、看護の楽しさが分かるようになった」「勉強することに抵抗がなくなった」という記載もありました。

2年生の皆さんは7月から臨地実習が開始しています。今までの「土台固め」から「積み重ね」「確実にする」プロセスに入っています。「基本的な知識に裏付けられた総合的な認識・判断力を身につける(根拠からしっかり理解している)」ことが、卒業時の目標です。これは、すなわち国家試験対策の目標です。臨地実習では、さまざまな臨地の場面で、基礎的知識を活用して知識に裏付けられた判断ができる力をつけてください。それと並行して模擬試験を受験していきます。必修模擬試験と第1回看護師国家試験模擬試験を自分がいつ在宅受験をするか計画しているはずですので、締め切り日必着となるように余裕をもって送付してください。模擬試験の受験や看護師国家試験過去問題の学習により要点が明確になりますので、各自の学習が進めやすくなります。

1年生の皆さんは8月下旬から基礎看護学実習が開始します。通信授業(レポート課題)、紙上事例演習、面接授業と学習が進んでいます。「分からないことだらけ」と言った人がいましたが、勉強すればするほど知識が広がります。その一つひとつの知識を整理し、理解できるよう勉強しましょう。大変で時間がかかっても、特に「人体の構造と機能」、そして「疾病の成り立ちと回復の促進」は自分が理解して納得できるように学習を積み上げていくことが大事です。日々の学習の積み上げが看護師国家試験の合格につながります。

自己学習で理解できないときは、教員を活用していきましょう。

私たちがバックアップします！ 看護の現場から

From the Spot

～ 第14回 函館循環器科内科病院 ～

この春、遠く北海道の地から

4人もの職員が入学した、函館循環器科内科病院。

忙しい日常業務の中で、

どのような視点や手法で

職員の「学び」をバックアップしているのか、

どのような思いで職員を送り出したのか、

佐々木富子総看護師長にお話を伺った。



佐々木 富子
総看護師長

准看護師の学びへの思いに対し、 どのように支援されてきたのでしょうか。

本院に在籍する看護職の60%が准看護師です。

私自身、長年、看護教育の現場にいたので、看護師の「学び」や「キャリアアップ」の重要性を感じていました。教員時代の教員たちと同じ職場になったことをきっかけに、積極的に進学を勧めていきたいと思ったのです。

そして今回、4人が進学することを決断してくれました。職員が学ぶことに努力するので、私たち病院側も環境を整える努力が必要です。4人の進学を支えるために新しく奨学金制度を創設し、勤務表も周囲の理解を得ながら工夫してもらっています。職員みんなで応援しています。

働きながら学ぶことのできる『通信制』という制度は、離職することなく看護師を目指すことができる、とてもいい制度だと感じています。看護経験があることを強みとして、ぜひ頑張ってもらいたいと思っています。

職員の学びは職場に影響を与えますか。

学校に通うようになって3カ月ほどですが、徐々に勉強をする姿勢ができてきているように感じています。いきいきと仕事にも取り組んでくれているので、周囲にもいい影響を与えていますね。後輩たちの中には、「次は私たちも看護師を目指したい」という意欲が出てきています。

こうした「学びの流れ」を長く継続していくことも、私の使命のひとつです。実は、この総師長室は意識的にテキストや資料もそろえ、職員が学びたいときにすぐに学べるように開放しているんですよ。

東北福祉看護学校に通う職員の方に 期待することは。

「学びたい」と思ったときがチャンスです。改めて学校に通うことで自分の看護観をしっかりと身につけ、資格だけでなく内容の伴った実践に活かせる学びを深めていってほしいと思っています。そしていずれは、リーダーシップのとれる、後輩たちの指導ができる看護師に成長していくことを期待しています。

入学したからには、この2年間はどんな苦労も厭わず覚悟をもって励んでほしいですね。今は大変ですが、ここで得られるものが、これからの皆さんの看護師人生を豊かなものにしていくと信じています。

医療法人 函館循環器科内科病院

北海道函館市花園町24番5号



昭和62年設立。道南の循環器系疾患及び消化器系疾患の治療と管理を目標として毎日の治療にあたっている。『専門性の追求』と『地域に根ざした医療活動』を基本として、検診・人間ドックはもとより医療相談会などにも特色のある展開をと心がけている。

特別
座談会

総師長や周囲のバックアップと 仲間の存在が新しい挑戦への勇気に…



写真左から…

井口 裕子 さん(40代)

千葉 美穂 さん(30代)

高垣 英理 さん(30代)

藤村 由美子 さん(40代)

● 入学のきっかけは。

高垣 准看護師になって10年になり、看護師の道へ進みたいと考えていたところ、総師長から挑戦してみないかと声をかけてもらいました。しかも仲のいい3人が一緒。「今だ!」と思いましたね。

藤村 私は、これまで進学を考えたことはありませんでした。でも、総師長から話をいただいて、新しい自分に変わるチャンスだと思い、挑戦してみようかと決意しました。

● 学校に通ってみていかがですか。

千葉 約10年振りの勉強で手さぐり状態です。でも、夜勤の休憩時間に仲間と一緒に勉強したりして、モチベーションが上がってきました。通学の新幹線の中も仲間との報報交換の場として貴重な時間です。

井口 私は昨年結婚したばかりなので、学習環境を整えるのが大変でした。でも、家族も協力的なので今は安心して学習にも向き合えています。

● これからの展望をお聞かせください。

井口 現場対応の中で、自分の知識不足を感じることもあります。根拠を理解して学びを深め、現場で活かせるようになりたいですね。

高垣 本当は勉強がとても苦手な私ですが、この2年はとにかく頑張って結果を出したいです。自分のためだけでなく、私たちの後に続く後輩たちの道をつくりたいと思っています。

藤村 正直、不安だらけの日々ですが、この3人の仲間がいることほど心強いものはありません。仲間の存在を勇気に変えて、一つひとつクリアして前に進んでいきたいです。

千葉 いま学んでいることが、看護現場での実践につながることを実感する毎日です。この学びを患者さんのケアに活かしながら、スキルアップを心がけていきたいと思っています。

学校からの お知らせ掲示板

お友達や職場の同僚、お知り合いに、進学について悩まれている方や興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非ご案内ください。

● オープンキャンパス開催のお知らせ

「学び」を体感し、看護師への道をイメージする機会として【オープンキャンパス】を開催しています。

開催日 ◇ 第1回 7月22日(日)
第2回 9月30日(日)

会場 ◇ 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス7階

時間 ◇ 13:00~17:00(受付随時)

*ご都合に合わせてご自由にご参加ください。

内容

- ◆ 卒業生の体験談
- ◆ 模擬授業
- ◆ 演習体験
- ◆ 学校説明会
- ◆ 放送大学説明会
- ◆ 臨地実習
- ◆ 個別相談



「演習体験」や「模擬授業」など、充実した内容で本校を体感していただけます。
参加費無料、参加特典もありますので多くの方の参加をお待ちしています。

*詳細は、本校Webサイトをご覧ください。

参加無料
お申し込み
不要
参加特典
あり

● 学校説明会開催のお知らせ

入学をお考えの皆さまを対象とした【学校説明会】を各地で開催しています。

開催地	開催日時	会場
秋田	8月19日(日) 14:00 ~ 16:00	放送大学秋田学習センター (秋田大学内)
仙台	8月22日(水) 18:30 ~ 20:30	東北福祉看護学校
盛岡	8月29日(水) 14:00 ~ 16:00	放送大学岩手学習センター (岩手大学内)
いわき	9月2日(日) 14:00 ~ 16:00	いわき市労働福祉会館
米沢	9月9日(日) 14:00 ~ 16:00	置賜総合文化センター
青森	9月15日(土) 14:00 ~ 16:00	青森県観光物産館アスパム
大館	10月14日(日) 14:00 ~ 16:00	大館市北地区 コミュニティセンター

*要事前予約(開催日の前日までお申し込みください)
*参加特典あり

スケジュール

1年生【学籍番号が“18”で始まる学生】

教育課程

- ①臨地実習オリエンテーション
日程: 8月7日(火)10:00 ~ 17:00
会場: 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
- ②前期単位認定試験
日程: 8月17日(金)
11:05(オリエンテーション)~15:45
科目: 「薬理学」「日常生活の看護技術」
「診療に伴う看護技術」「精神看護方法」
会場: 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
- ③基礎看護学病院等見学実習
期間: 8月20日(月)~9月28日(金)
- ④レポート課題提出
科目: 「成人看護方法」「老年看護方法」「小児看護方法」
期間: 8月21日(火)~9月4日(火)
科目: 「母性看護方法」「在宅看護方法論」「看護管理」「災害看護」
期間: 9月27日(木)~10月11日(木)
- ⑤精神看護学紙上事例学習会
日程: 9月11日(火)13:30~15:30
会場: 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

2年生【学籍番号が“18以外”で始まる学生】

教育課程

- ①病院等見学実習(6領域)
期間: 7月2日(月)~10月2日(火)
 - ②病院等見学実習後面接授業
会場: D・E日程…仙台駅東口キャンパス
F日程…盛岡/いわて県民情報交流センターアイーナ
- | | |
|---|---|
| <p>◆成人看護学
D: 9月20日(木)・21日(金)
E: 11月1日(木)・2日(金)
F: 10月16日(火)・17日(水)</p> <p>◆老年看護学
D: 10月11日(木)・12日(金)
E: 11月3日(土)・4日(日)
F: 9月24日(月)・25日(火)</p> <p>◆小児看護学
D: 9月26日(水)・27日(木)
E: 11月6日(火)・7日(水)
F: 10月9日(火)・10日(水)</p> | <p>◆母性看護学
D: 10月1日(月)・2日(火)
E: 10月21日(日)・22日(月)
F: 11月13日(火)・14日(水)</p> <p>◆在宅看護論
D: 10月3日(水)・4日(木)
E: 10月23日(火)・24日(水)
F: 11月15日(木)・16日(金)</p> <p>◆看護の統合
D: 10月5日(金)・6日(土)
E: 10月25日(木)・26日(金)
F: 11月20日(火)・21日(水)</p> |
|---|---|

